

#つながるからこそ超えていける

新しい景色を
2022



声援を永遠に。

SUSTAINABLE
SUPPORTERS

4年に1度、世界中がフットボールに熱狂する。
そのサイクルをいつまで私たちは続けられるだろう。
気温上昇が続けば、海の下に沈んでしまう競技場がある。
猛暑で昼間にプレーできなくなる街がある。
未来のために、今からできることはないだろうか。
そんな思いからJFAが新たに始めた
SUSTAINABLE SUPPORTERS
(サステナブル・サポーターズ)。
サッカー日本代表の応援に必要なすべてのものを、
リサイクル素材で賄うことを目指す活動だ。
今日の代表を応援することが、
サッカーを楽しめる未来を応援することになる。
サポーター同士、つながるからこそ超えていける。
新しい循環の景色をつくりだす。
まずは、サッカー界から排出される紙ゴミを再生する
「折り紙プロジェクト」から。
スタジアムの興奮をいつまでも。声援を永遠に。

ORIGAMI PROJECT STEP #1

CLEAN UP

SUSTAINABLE
SUPPORTERS

声援を永遠に。



それは、世界が賞賛した
ファインプレー。

観客席を掃除するサポーターの姿は、

幾度となく海外メディアに注目され、賞賛されてきた。

日本代表が他国からも応援されるチームになった要因のひとつは、

間違いなくサポーターのマナーだろう。

ファインプレーは選手だけのものじゃない。

スタジアムのゴミのすべてを資源として考えてみよう。

応援する私たちにも、まだまだできることがある。

ORIGAMI PROJECT STEP #2

RECYCLE

生まれ変わっても、
応援のために。

大会ポスターや装飾物から、スタジアムの紙コップまで。

サッカーの試合を開催する過程で生まれる紙ゴミは、

足し上げれば年間で数十トン以上にも及ぶ。

それらを再生紙に変え、

私たちは折り紙のメッセージカードをつくる。

紙ゴミたちは再びサッカーを盛り上げるために使われていく。

スタジアムから、再びスタジアムへ。

サポーターとつくる、新しい循環が始まる。

ORIGAMI PROJECT STEP #3

MESSAGE

VAMOS!

俺たちの日本代表!

#つながるからこそ超えていける 

日本中の応援をカに、

新しい歴史もカタールで創ろう!

日本を、歓喜で染める。

観戦するより、 参戦しよう。

日本代表のFIFAワールドカップ初出場から24年。

サポーターはその声を選手に届け続けた。

選手たちは証言する。

「苦しいとき、言葉は勇気になった」。

「諦めそうになったとき、言葉に背中を押された」。

サポーターの声は何度も選手を奮い立たせてきた。


再生紙から生まれたメッセージカードを使って、

日本代表にあなたの言葉を届けよう。



ORIGAMI PROJECT STEP #4

THE DAY



あなたの言葉が
アウェイさえ
ホームにする。

サポーターの言葉たちは、スタジアムのロッカーに、
そしてピッチへ向かう導線に届けられる。

そこにあなたはなくても、

あなたの想いは選手の側にある。

日本から届いた無数のメッセージは

スタジアムに鳴り響く異国の声をかき消すだろう。

そう。私たちはつながるからこそ超えていける。

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

VOC
FREE™



GREEN PRINTING JPFI
P-B10164



ZERO®
CO₂
PRINT

#つながるからこそ超えていける

新しい景色を
2022

